

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成24年3月22日(2012.3.22)

【公開番号】特開2010-244380(P2010-244380A)

【公開日】平成22年10月28日(2010.10.28)

【年通号数】公開・登録公報2010-043

【出願番号】特願2009-93622(P2009-93622)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 3 4 0 A

G 06 F 17/30 3 6 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月8日(2012.2.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

【図1】本発明を適用した情報処理システムの一実施の形態を示すブロック図である。

【図2】評価情報抽出処理について説明するフローチャートである。

【図3】ユーザ評価について説明する図である。

【図4】評価情報について説明する図である。

【図5】リンク情報について説明する図である。

【図6】嗜好情報作成処理について説明するフローチャートである。

【図7】アイテム特徴量について説明する図である。

【図8】嗜好情報の作成手法について説明する図である。

【図9】嗜好情報の例について説明する図である。

【図10】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図11】アイテム嗜好度算出処理について説明するフローチャートである。

【図12】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図13】推薦アイテム提示処理について説明するフローチャートである。

【図14】マクロ類似度の計算方法について説明する図である。

【図15】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図16】類似評価種別提示処理について説明するフローチャートである。

【図17】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図18】アイテム嗜好度空間表示処理について説明するフローチャートである。

【図19】アイテム嗜好度の表示の例を示す図である。

【図20】アイテム嗜好度の表示の例を示す図である。

【図21】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図22】空間名称表示処理について説明するフローチャートである。

【図23】空間名称の表示の例を示す図である。

【図24】空間名称の表示の例を示す図である。

【図25】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図26】アイテム嗜好度表示空間表示座標軸変更処理について説明するフローチャートである。

【図27】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図28】アイテム嗜好度表示空間表示座標軸変更処理について説明するフローチャートである。

【図29】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図30】リンク情報表示処理について説明するフローチャートである。

【図31】アイテムの空間表示の例を示す図である。

【図32】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図33】ユーザ空間表示処理について説明するフローチャートである。

【図34】ユーザの空間表示の例を示す図である。

【図35】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図36】ユーザ空間表示処理について説明するフローチャートである。

【図37】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図38】ユーザ空間表示処理について説明するフローチャートである。

【図39】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図40】ユーザ空間表示処理について説明するフローチャートである。

【図41】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図42】ユーザ空間表示処理について説明するフローチャートである。

【図43】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図44】グループ嗜好情報作成処理について説明するフローチャートである。

【図45】ユーザ情報の例について説明する図である。

【図46】他グループの推薦するアイテムについて説明する図である。

【図47】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図48】変化点アイテム提示処理について説明するフローチャートである。

【図49】時刻情報が付与された嗜好情報について説明する図である。

【図50】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図51】特徴量適切度提示処理について説明するフローチャートである。

【図52】クラス間リンク頻度算出処理について説明するフローチャートである。

【図53】アイテム間クラス頻度の算出の例について説明する図である。

【図54】情報処理装置の構成例について説明するブロック図である。

【図55】クラスタ間リンク頻度算出処理について説明するフローチャートである。

【図56】汎用のパーソナルコンピュータの構成例を説明する図である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0096

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0096】

[情報処理装置のアイテム嗜好度リスト提示処理]

次に、図11のフローチャートを参照して、図10の情報処理装置によるアイテム嗜好度リスト提示処理について説明する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0112

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0112】

ステップS71において、嗜好情報取得部81は、入力部21を介してユーザにより入力された評価種別に基づいて、その評価種別に応じた各ユーザの嗜好情報を、嗜好情報保持部40から取得し、ユーザ類似度算出部82に供給する。例えば、ユーザ1が入出力装置11を操作し、入力部21を介して、「好き or Not」である評価種別を入力した場合、嗜好情報取得部61は、図9において、ユーザ1, 2, 3の、評価種別が「好き or No

t」である嗜好情報を、嗜好情報保持部40から取得し、ユーザ類似度算出部82に供給する。